■防災コンパクト先行モデル都市（七戸町）

国土交通省

資料－５

依頼以内用の趣旨等

■ 「立地適正化計画の手引き（R2.9）」及び左記手引中の「８．防災指針の検討について」に示す、マクロ・ミクロの災害リスク分析と、課題の抽出、取組方針について、これまでの検討を踏まえて資料の作成をお願いするものです。

■ 現時点の検討状況で作成いただき、追ってモデル都市相互で情報共有を行い、防災指針の検討の充実に活用いただくことのほか、防災タスクフォース会議資料で検討状況として使用させていただくことを考えています。会議資料とする内容や範囲は別途調整しますので、本資料には検討中のものを幅広に記載願います。

■ 資料中の図等は参考例であり、これと全く同じ観点でリスク分析を行うのではなく、個別に懸念される部分に応じて内容を構成いただけますようお願いします。図化の方法・デザインも任意です。スライド毎に欄外に説明を記載していますので参照願います。

■ また、地区ごとの課題（ミクロ分析）は都市によって数や範囲が様々と思われますので、スライドは適宜追加いただいて結構です。

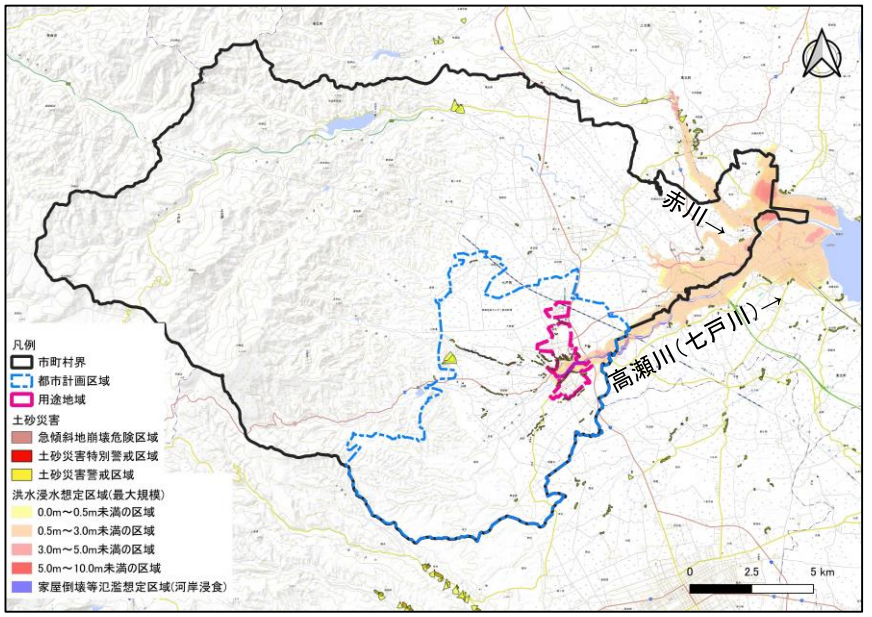
■ 各スライドには、関連する手引の該当ページを示していますので、併せてご確認ください。

■ なお、「取扱注意」とあるスライドには、特定の都市に協力をいただいた図を用いていますので、ご注意ください。

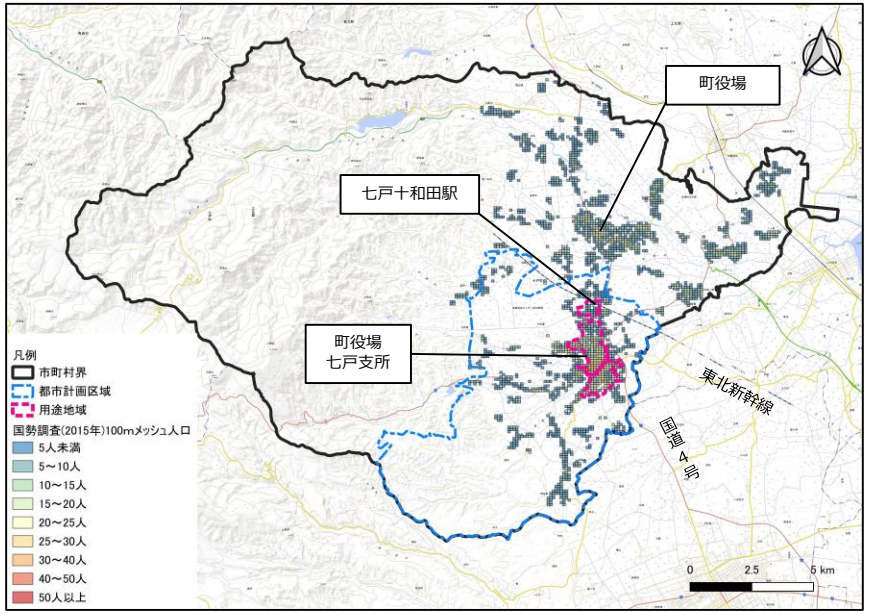
防災指針の検討状況(リスク分析：マクロ)青森県七戸町（浸水）

国土交通省

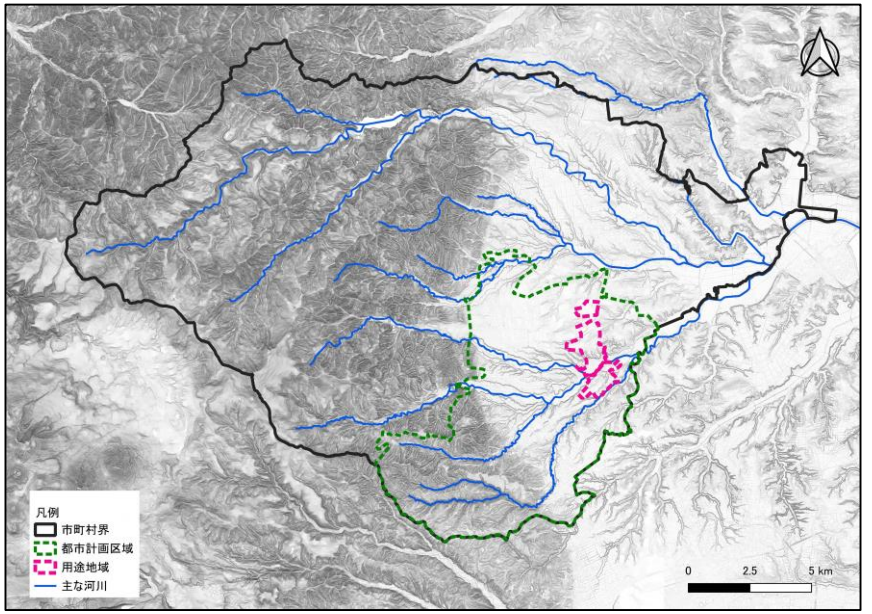
- 洪水災害リスクとして、高瀬川（七戸川）や赤川沿いに洪水浸水想定区域（想定最大規模）及び家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）が指定されている。
- 土砂災害リスクとして、急傾斜地崩壊危険区域や土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域が、町に散在している。
- 人口は、用途地域内、七戸町役場及び点在している集落に分布している。
- 町西側の山地で豪雨があった場合、町東側で降雨がなくても、川沿いで洪水災害が起きる可能性がある。



ハザードエリアの重ね合わせ図



人口メッシュ分布図

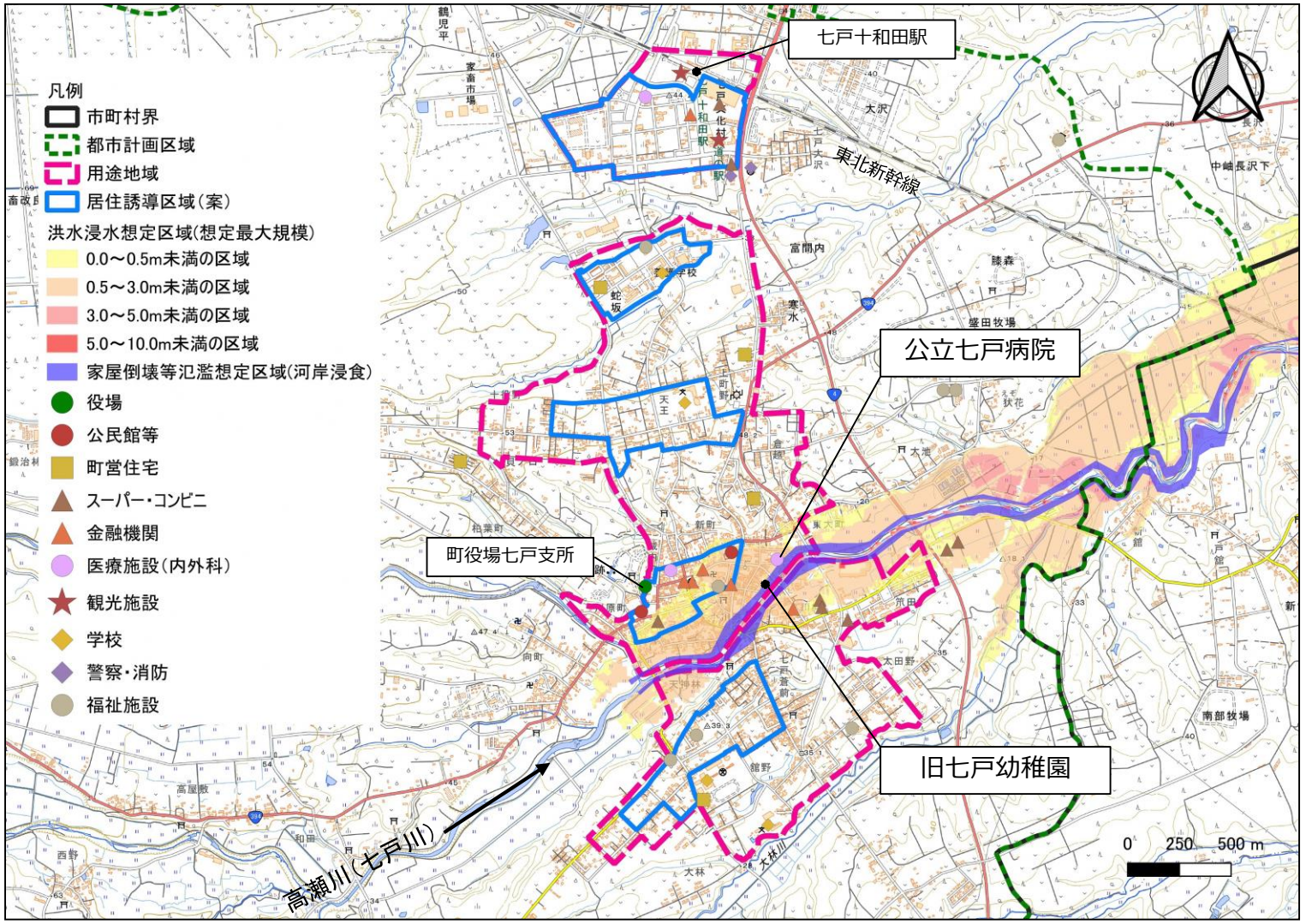


傾斜量図

防災指針の検討状況(リスク分析：ミクロ①)青森県七戸町（浸水）

国土交通省

洪水浸水想定区域(**想定最大規模**)×家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)×都市機能施設



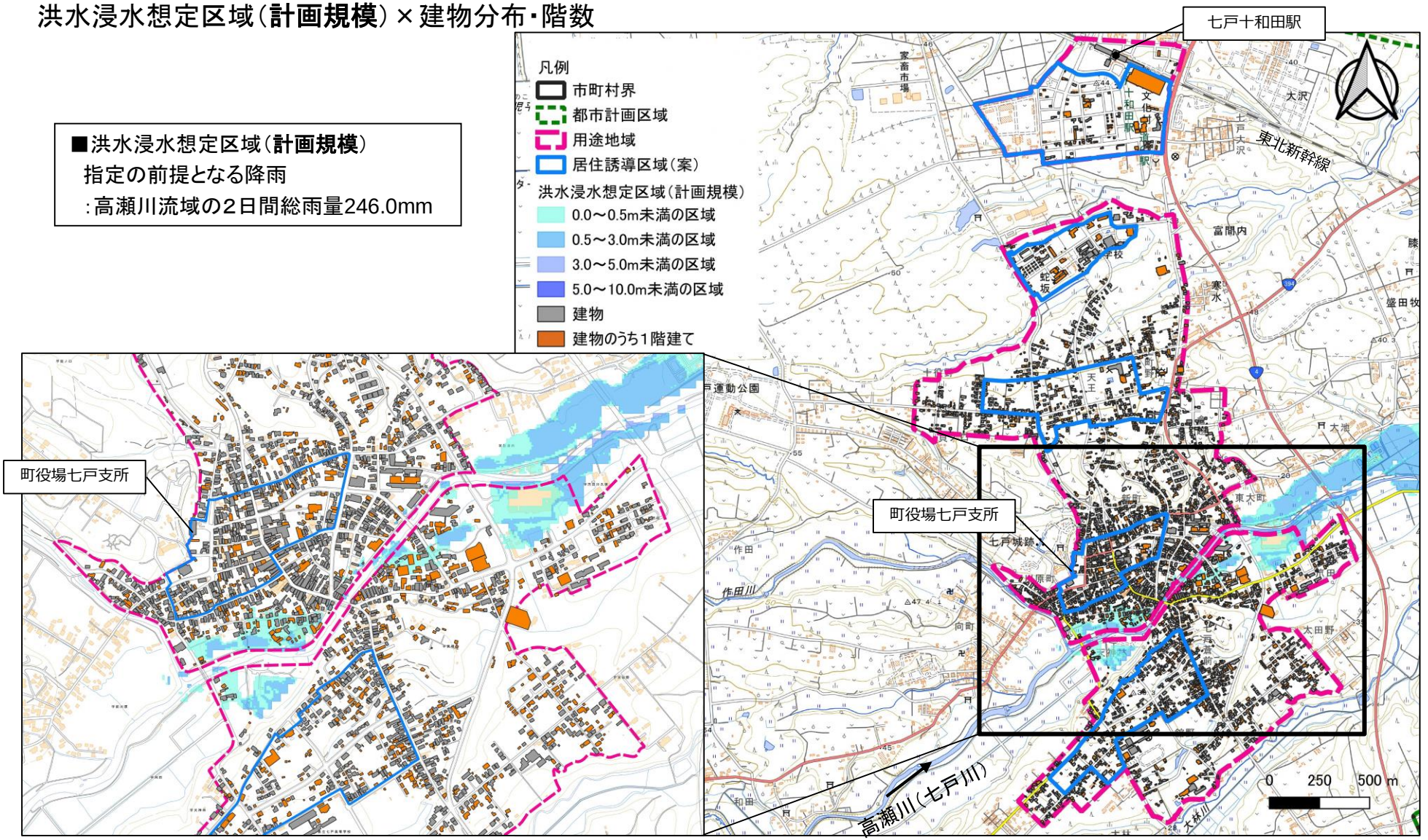
重ね合わせた情報：洪水浸水想定区域（最大規模）×家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）×都市機能施設
分析の視点　　：都市機能施設において洪水被害の危険性があるか
分析結果　　：公立七戸病院の敷地内一部は、洪水浸水想定区域と家屋倒壊等氾濫想定区域両方があるが、垂直避難等により避難が可能。
旧七戸幼稚園は、町所有施設だが、家屋倒壊等氾濫想定区域の区域内であり、安全が確保できないため、跡地利用は不可。

防災指針の検討状況(リスク分析：ミクロ②)青森県七戸町（浸水）

国土交通省

洪水浸水想定区域（**計画規模**）×建物分布・階数

■洪水浸水想定区域（**計画規模**）
指定の前提となる降雨
：高瀬川流域の２日間総雨量246.0mm



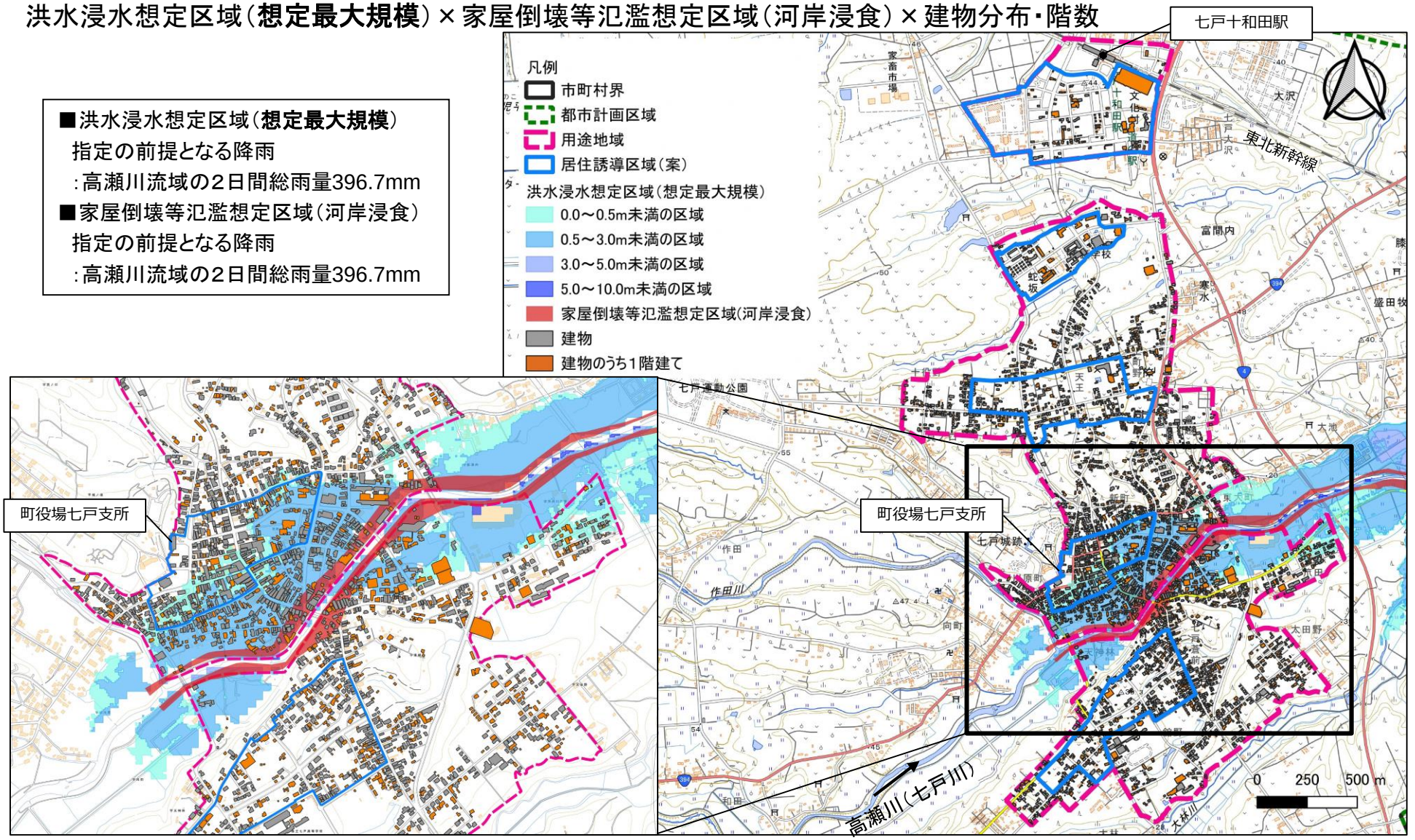
重ね合わせた情報：洪水浸水想定区域(**計画規模**)浸水深×建物分布・階数
分析の視点　　：浸水に対して垂直避難で対応可能かを検証
分析結果　　：川沿いの一部の建物が3.0m未満の浸水想定。近くの想定区域外への避難や垂直避難が可能。

防災指針の検討状況(リスク分析：ミクロ③)青森県七戸町（浸水）

国土交通省

洪水浸水想定区域(**想定最大規模**)×家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)×建物分布・階数

■洪水浸水想定区域(**想定最大規模**)
指定の前提となる降雨
:高瀬川流域の2日間総雨量396.7mm
■家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)
指定の前提となる降雨
:高瀬川流域の2日間総雨量396.7mm

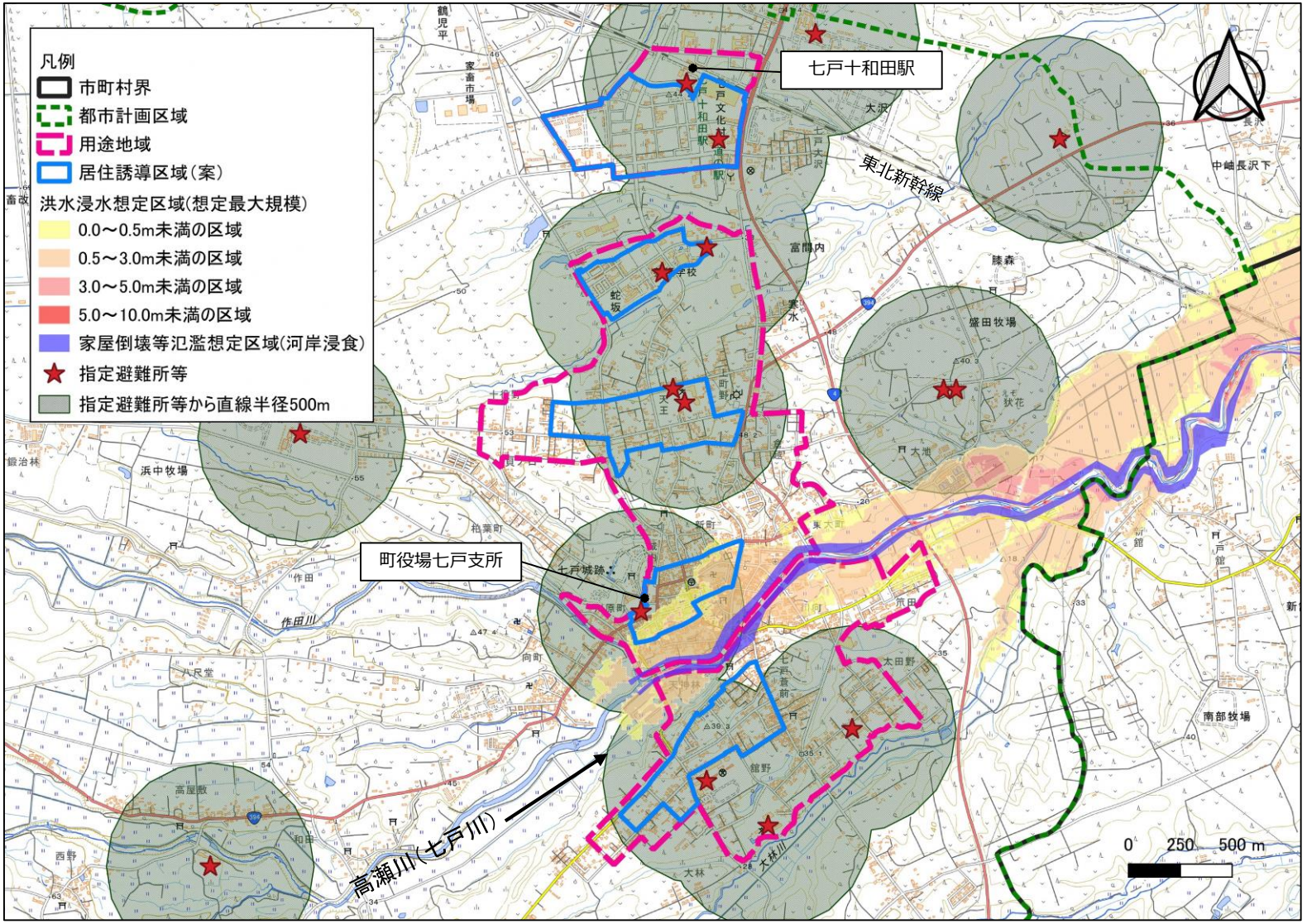


重ね合わせた情報：洪水浸水想定区域(**想定最大規模**)浸水深×家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）×建物分布・階数
分析の視点　　：浸水に対して垂直避難で対応可能かを検証
分析結果　　：洪水浸水想定区域や家屋倒壊等氾濫想定区域の中にある建物が多く存在しており、垂直避難が困難な建物がある。

防災指針の検討状況(リスク分析：ミクロ④)青森県七戸町（浸水）

国土交通省

洪水浸水想定区域(**想定最大規模**)×家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)×指定避難場所等

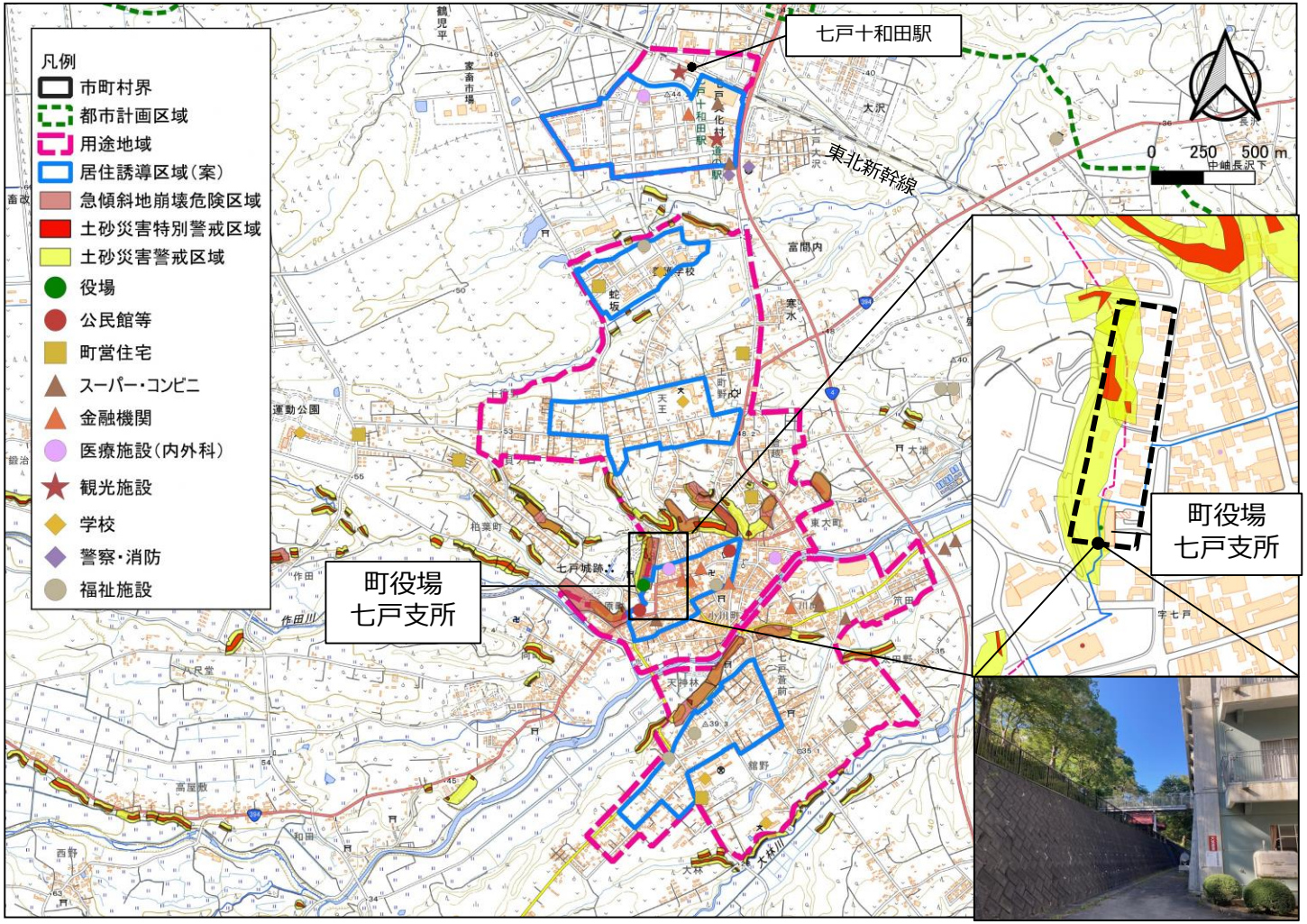


重ね合わせた情報：洪水浸水想定区域(想定最大規模)×家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）×指定避難場所等（500m圏域）
分析の視点　　：浸水に対して指定避難場所に速やかな避難が可能か
分析結果　　：洪水浸水想定区域の東側において、避難場所が遠く、避難中に災害に遭うリスクが高い。

防災指針の検討状況(リスク分析：ミクロ⑤)青森県七戸町（土砂災害）

国土交通省

急傾斜地崩壊危険区域×土砂災害特別警戒区域×土砂災害警戒区域×都市機能施設



■急傾斜地崩壊危険区域、土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域は、急傾斜地崩壊危険区域が指定されている七戸町役場七戸支所を除き、居住誘導区域を設定していない。

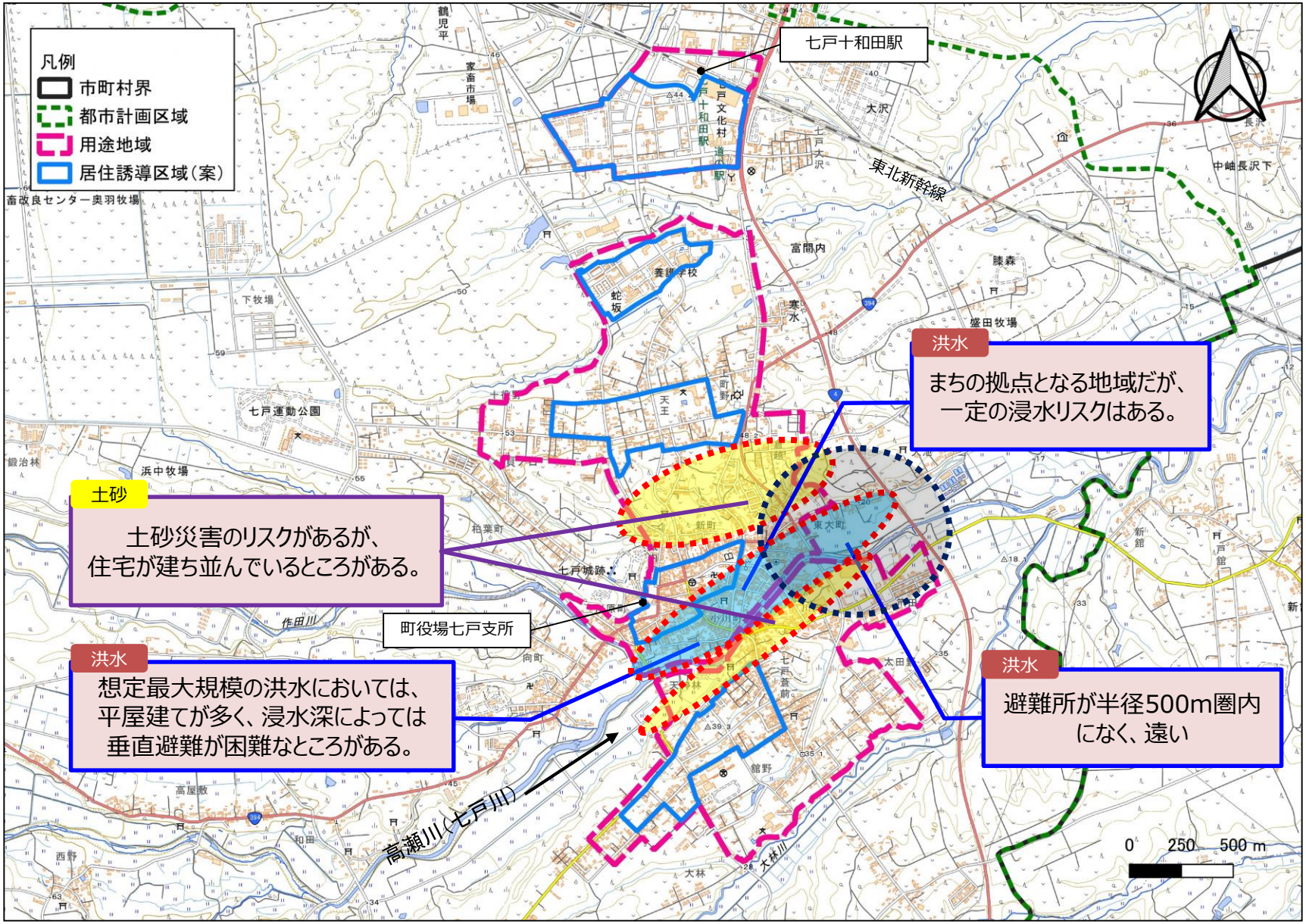
■当初、都市機能施設である七戸町役場七戸支所を居住誘導区域に設定しようとしていたが、急傾斜地崩壊危険区域が指定されているため、区域設定を断念していた。

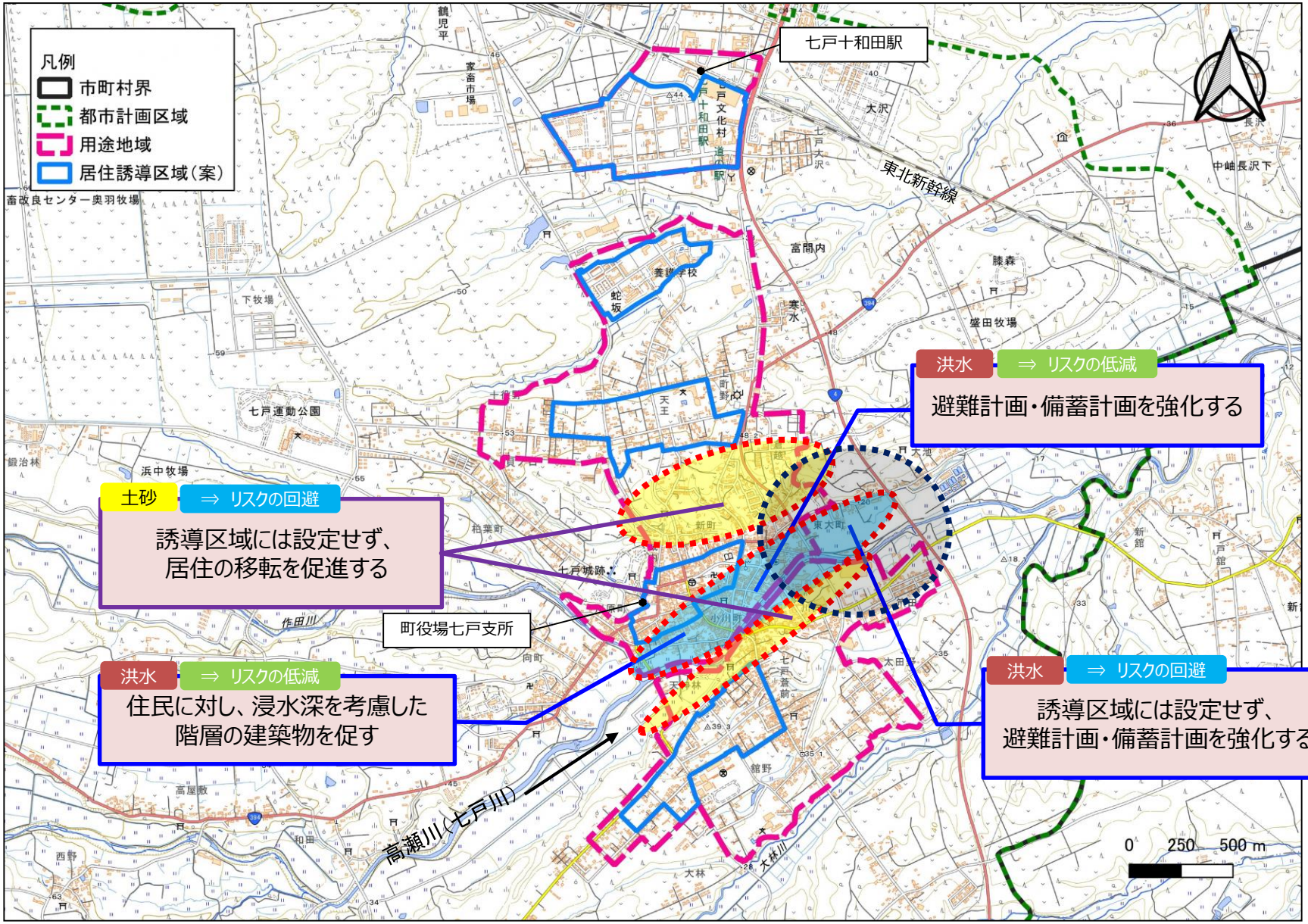
しかし、都市計画運用指針が改正され(第11版)、「急傾斜地崩壊防止工事が完了している地区は居住誘導区域にすることが考えられる」とあることから、対策工事が済んでいる七戸町役場七戸支所を居住誘導区域内に設定した。

重ね合わせた情報：急傾斜地崩壊危険区域×土砂災害特別警戒区域×土砂災害警戒区域×都市機能施設
分析の視点　　：既成市街地において土砂災害の危険性があるか
分析結果　　：七戸町役場七戸支所が急傾斜地崩壊危険区域の指定を受けているが、対策工事済みのため、居住誘導区域に設定

防災指針の検討状況(課題整理)青森県七戸町（浸水）

国土交通省



防災指針の検討状況(取組方針)青森県七戸町（浸水）

国土交通省